

宮崎県で唯一 スポーツ栄養外来 を取り入れた
クリニックが伝えるスポーツ栄養セミナー

「栄養でグッと差がつく!! 未来のアスリートを育てる 食事と栄養」

参加費
無料
先着
100名様

2019年 3月30日(土)
宮崎市民プラザ(4Fギャラリー)

開 場 13:30

講 演 14:00～15:30

質疑応答 15:30～16:00

一般社団法人オーソモレキュラー栄養医学研究所理事
管理栄養士

講師 大柳 珠美 氏



大柳珠美氏プロフィール



野村勝政(院長)ご挨拶

みなさん、こんにちは。当院は、心臓疾患や生活習慣病を主に治療しているクリニックですが、昨年4月からスポーツ栄養外来を始めました。循環器内科のクリニックがスポーツと栄養？と不思議に思われるかもしれませんが、実は、スポーツを積極的に取り組んでいる子供達が胸痛・動悸・息苦しさなどで循環器内科を受診することはよくあります。しかし、スポーツができる子供達に心臓の病気があることはあまりなく、以前から何か原因があるのではないかと考えていました。そんな時に出会ったのがオーソモレキュラー栄養療法(分子整合栄養医学)です。オーソモレキュラー栄養療法とは、様々な体調不良を改善するために必要な栄養素を補う治療法で、血液データから具体的に栄養不足を分析して治療を行うため、その人に合ったオーダーメイドな栄養療法と言えます。スポーツ選手は運動量が非常に多いため、一般的な栄養ではコンディションを崩すこともあり、栄養を整えることはスポーツ選手にとっては欠かすことのできないスキルです。私は、子供たちがスポーツを通じて栄養に関心を持ってくれることが将来の健康に繋がると考えています。今回、オーソモレキュラー療法を積極的に取り入れ、スポーツ選手の健康管理をされている大柳珠美先生をお招きして講演会を開催させていただくことになりました。ぜひ、体調を回復させたい方だけではなく、結果を残したい方にも参加していただき、ご自身の栄養に興味を持っていただきたいと思います。

都内のクリニックで、糖尿病、肥満など生活習慣病を対象に、糖質の過剰摂取を見直し、たんぱく質、脂質、ビタミン、ミネラル不足を解消する食事指導を専門に行い、薬に頼り過ぎない治療をサポート。都内のダイエットジム、大学の野球部など、食事ガイドブックの監修や栄養管理を行う他、低糖質メニューの開発、講演会、雑誌、ブログ「管理栄養士のローカーボ・キッチン」などで、栄養科学に基づいた、おいしく続けられる食に関する情報を発信。

■著書

『話題のやせ食材の糖質オフ10分レシピ』(学研)
『「糖質制限」その食べ方ではヤセません!』(青春出版社)
『2週間で体が変わるグルテンフリーの毎日ごはん』(青春出版社)
『病気を治す! 症状別のおくすりスープ』(マキノ出版)
『からだところをつくるはじめてのたべものずかん』(創成社) など
一般社団法人オーソモレキュラー栄養医学研究所理事
<http://www.orthomolecular.jp>
ブログ: 管理栄養士のローカーボ・キッチン
<http://lowcarbkitchen.blog.fc2.com>

当院は宮崎県出身のプロゴルファー
日高 将史選手の栄養サポートを
行なっております。



主催 野村循環器内科クリニック

後援 一般社団法人オーソモレキュラー栄養医学研究所

申込み先: FAX 0985-52-1771 TEL 0985-52-7171 (野村循環器内科クリニック)

申込みはFAXのみでの申し込みになります。裏面をご利用ください。

「養」

A black silhouette of a soccer player in mid-action, kicking a ball. The player is wearing a jersey, shorts, and socks. The ball is positioned in front of the player's right foot. The background is white.

講師：大柳珠美氏（一般社団法人オースモレキユラー栄養医学研究所理事 管理栄養士）
日時：平成31年3月30日（土） 14:00～16:00（受付13:30～）

平成31年
3月23日(土)